

## BWMS 運転マニュアル(簡易版)・・・バラストイング

※運転手順詳細は取扱説明書を参照してください。

### 1. バラスト運転

- ① [Ballast]ボタンを押してください。
- ② Sea to Sea のラインを確保してください。
- ③ バラストポンプ出口のバルブ開度を 1/4 程度にした後、バラストポンプの運転を開始してください。

※被処理水を急激にシステムへ流すと差圧異常が発生することがあります。

- ④ [Confirmation]ボタンを押してバラスト運転を開始してください。
- ⑤ バイパス弁(V1)が閉じたら、ポンプ出口のバルブを徐々に開けて全開にしてください。

※暖機運転中に差圧異常が発生する場合は運転を停止してください。

- ⑥ “Treating”に移行したら、Sea to Tank のラインに切り替えてください。

### 2. 停止

- ① [Stop]ボタンを押してください。
- ② Sea to Sea のラインに切り替え、かつ冷却運転が終了してからバラストポンプを停止してください。
- ③ 運転後は必ず空間洗浄を行なってください。

### 3. 空間保管の維持

バラスト運転後、しばらく運転しない場合は以下の手順にしたがって空間保管を維持してください。

- ① 二週間に一回は空間洗浄を行なってください。
- ② 一週間に一回はエアパージを行なってください。

～エアパージ手順～

- ① マニュアルモードにします。
- ② パージ空気入口弁(V8)と空間洗浄排水弁(V6)を開けて下表のとおりパージを行なってください。

機種	エアパージ時間
HK-300	2分
HK-450	4分
HK-600	5分
HK-900	6分

### ※ 差圧異常が発生した場合

差圧異常が発生した場合は、洗浄剤でフィルタエレメントを洗浄してから運転を再開してください。

フィルタエレメント洗浄後に運転しても差圧異常が発生する場合は、メーカーに連絡してください。

## BWMS 運転マニュアル(簡易版)・・・デバラスティング

※運転手順詳細は取扱説明書を参照してください。

### 1. デバラスト運転

① [Deballast] ボタンを押してください。

② Sea to Sea もしくは Tank to Tank のラインを確保してください。

※寄港地の水の状態によっては、Sea to Sea で暖機運転できない場合があります。この場合 Tank to Tank ラインを形成し暖機運転を行ってください。

③ バラスト運転時と同じ流量になるようバルブ開度を調整した後、バラストポンプの運転を開始してください。

※バラスト運転時に UV dose が低いために流量を下げていた場合は、デバラスト運転時にも流量を下げる必要があります。

④ [Confirmation] を押してデバラスト運転を開始してください。

⑤ “Treating”に移行したら、Tank to Sea に切り替えてください。

### 2. 停止

① [Stop] ボタンを押してください。

② Sea to Sea のラインに切り替え、かつ冷却運転が終了してからバラストポンプを停止してください。

③ 運転後は必ずフィルタユニット内のエアパージを実施してください。

※サイトグラスがある場合で内部に水がないことが確認できたときは、エアパージは不要です。

### 3. 空間保管の維持

デバラスト運転後、しばらく運転しない場合は以下の手順にしたがって空間保管を維持してください。

① 二週間に一回は空間洗浄を行なってください。

② 一週間に一回はエアパージを行なってください。

～エアパージ手順～

① マニュアルモードにします。

② パージ空気入口弁(V8)と空間洗浄排水弁(V6)を開けて下表のとおりパージを行なってください。

機種	エアパージ時間
HK-300	2分
HK-450	4分
HK-600	5分
HK-900	6分